

## 進路を考える会 議事録

コース： 美術系 \_\_\_\_\_ 大学、学部名： 東京芸術大学 美術学部 絵画科 油画専攻

・進路を決定した時期と、その大学を選んだ理由を教えてください。

2年次の夏。日本のトップ校で、好きな作家が教授にいらして、その人の授業を受けたいと思った。

・どのような入試方式でしたか？

センター試験。二次試験は素描と油絵だった。  
併願は多摩美術大学と東京造形大学を選んだ。

・本格的に、受験勉強を始めた時期はいつですか？

学科は特別に何もせず、学校の勉強について行く感じだった。  
高1の夏、予備校の基礎科に通った。高2の夏に油絵科を選択し、そこから本格的になった。

・どのような勉強方法でしたか？

週6日、1日3時間、塾で絵に費やしていた。

・おすすめの参考書はありますか？

好きな作家の画集を買うなどしていた。

・部活や委員会、行事との両立についてアドバイスをお願いします。

美術部に入っていた、息抜きの日だった。学校にいる時間は文化祭の責任者もやり、イベントも大事にして合間に絵を描いていた。どちらの時間も大切だが、現役で合格するためには心構えが必要、優先事項をきちんと決めること。

・受験を振り返り、感想を聞かせてください。(家族にしてもらって嬉しかったこと、嫌だったこと)

すぐに塾に入ったので、やはり学校行事との両立は大変だった。浪人生となり、週6日、9時～16時まで塾の生活。苦しかったが、楽しくもあった。力をついた。

両親は美術のことはわからないが、全て自分の好きにさせてくれて任せてくれた。しっかりサポートしてくれて、一生忘れない。

・大学の授業内容、学校生活全般の感想を聞かせてください。

1ヶ月取り組んだドローイング課題を展示までするなど、作品を大切に扱ってくれる、作家として扱ってくれると感じた。壁画・版画の授業は技術を上げて行くもの。生徒は、

自主研究をする人がいたり、好きな先生の講義を受けたり。意外と普通に見える人の作品を見ると、すごい人だと感じる。

・現役生に伝えたいことがありましたら、ぜひお話しください。

予備校を休まないこと。1年を通して計画されており、休んだ時に一生かかっても気づけない瞬間があったりする。予備校でやったあの課題、この課題の集大成が入試だったので、合格できたと思う。絶対に休まないように！

<質疑応答>

・大学の一日の過ごし方は？

1、2限（90分授業）はそれぞれの専攻の授業。ここ1週間はずっと版画をやってる。午後の3～5限は美術史や教職課程など、普通の講義。

・サークルやアルバイトはやっているか？

サークルはほぼなし。画材代を稼ぐため、限られたギリギリの時間でアルバイトしている。

・かなそうとの違いは？

1から10まで自分でする、いい加減でほっとかれる。時間割を作る前に授業があったり。

・両立のコツは？

優先順位をつける必要はあるが、それぞれの時間を決めて、集中してやること。

・日々の生活で大切にしていることは？

自分を見つけること。何に興味があり、好きで、一生絵を描き続けることができるのか？すべてのものは作品につながるとして毎日過ごしている。

・美大予備校選びのコツは？

毎日通うため行きやすさも大切。湘南美術学院は駅から徒歩15分かかるが、理論立てて確実に描いていくところだった。まず体験して、自分に合うかどうか大切。

・かなそうで取るといい授業は？

基礎デザイン、素描：発展、絵画研究、美術ⅠⅡⅢ。素描の授業では好きな絵を描かせて下さいと先生に頼んだ。絵以外の授業も取って大切にしてほしい。

・意外に役立つ授業は？

英語はしっかり。英語でプレゼンする機会がある。また、壁画や油画なら絵の具の酸化による変色などがあり、化学の知識が必要となる。

・テーマ研究をどうしましたか？

自分が大切にしているところ、興味が続くものを探して選んだ。

・自分の好きな絵と受験用の絵との兼ね合いは？

受験用のは時間を計って描くなどしたが、筆に絵の具をつけるだけで幸せなので・・・

・大学に入って楽しかったことは？

周り中絵にかけてきた人ばかり、思う存分話ができる、お互いを高め合うことができる。絵が大好きな人たちのいる空間が楽しい。

・将来どんな仕事に就きたいか？

アーティストを目指している。アーティストを育成するのがこの大学。